

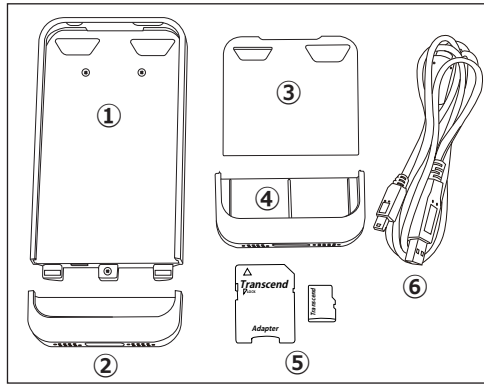
# SPX-450 携帯電話ケース擬装型 デジタルビデオレコーダー

SPX-450 は、携帯電話用ケースに擬装した特殊映像機器です。撮像素子に 1/4 インチ CMOS を搭載し、操作系は電源兼録画スイッチ及びステータス確認ボタンのみで構成。スピーディーな操作性と高い秘匿性を有するデザインは捜査・調査における大きなアドバンテージとなるでしょう。  
対応機種は 4/4s、及び 5/5s です。

## ■SPX-450 製品構成

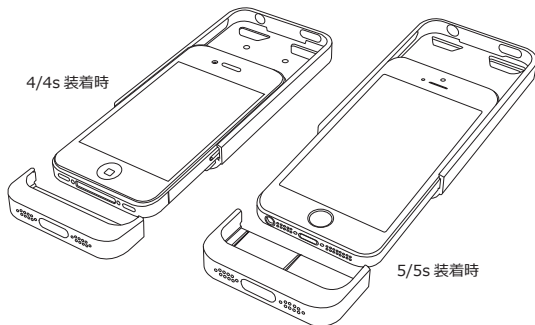
SPX-450 の製品構成は以下のとおりです。

- ① SPX-450 本体
- ② 4/4s 用エンドキャップ
- ③ 5/5s 用調整プレート
- ④ 5/5s 用エンドキャップ
- ⑤ microSDHC16GB、microSD アダプター
- ⑥ 専用 USB ケーブル



## ■携帯電話への取付

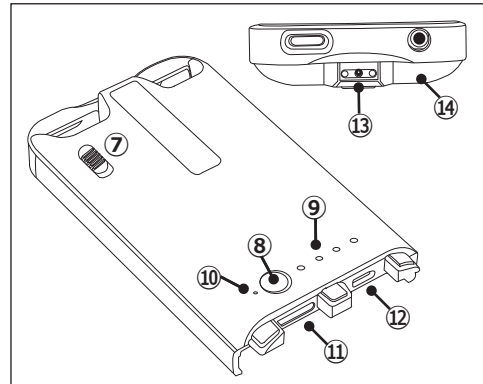
▶▶▶ 取付方法については裏面をご覧ください。



## ■SPX-450 各部名称

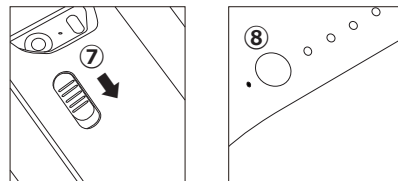
SPX-450 の操作系、入出力端子は次のとおりです。

- ⑦ 録画スイッチ
- ⑧ ステータス確認ボタン
- ⑨ ステータスインジケータ
- ⑩ リセットボタン
- ⑪ microSD スロット
- ⑫ 専用 USB 端子
- ⑬ レンズ (携帯電話画面が上にくる状態で正像になります。)
- ⑭ マイク



## ■動画を録画する

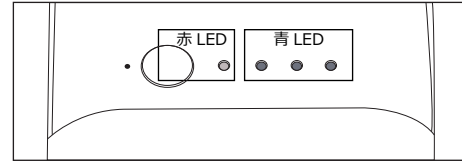
1. 録画スイッチ (⑦) を矢印方向へスライドさせます。これで録画開始です。
2. ステータス確認ボタン (⑧) を押して、ステータスインジケータを確認します。ボタン右の赤 LED が点灯していれば録画中です。
3. 録画停止するには、録画スイッチを元の位置へ戻します。



※消費電力を抑える為、録画中はステータスインジケータ OFF を推奨いたします。  
※ステータスインジケータの電池残量表示は目安です。

## ■ステータス確認インジケータ

1. SPX-450 のステータスインジケータでは、録画 ON/OFF 状態の確認、電池容量の確認ができます。ステータス確認ボタンを押して表示します。表示パターンについては下記参照ください。



青 LED x 3 点灯 = ほぼ満充電 青 LED x 2 点灯 = 約半分  
青 LED x 1 点灯 = ほぼ残量ゼロ 赤 LED 点灯 = 録画中  
赤 LED 点滅後消灯 = メモリ容量満タン、メモリ未挿入

## ■記録された動画を再生する

1. microSD カードに記録された動画データをパソコンへ移動します。パソコンの microSD スロットか、パソコンに接続されたカードリーダーを経由して移動してください。
2. 動画ファイルの移動が完了したら、プレイヤーソフトで再生してください。

## SPX-450 製品仕様

対応 OS	Windows Vista / 7 / 8
ビデオコーデック/コンテナ	H.264 / AVC (AVI コンテナ) / 30 分 (1ファイル1.56GB) 毎に分割記録 ※1
撮像素子・画素数	1/4 インチ CMOS センサー ・ 1280 x 720 ピクセル
レンズ	f3.7mm / F2.8
撮影範囲	56° / 2m の距離で約 2m の範囲を撮影
最低被写体照度	3.3 ルクス
動画解像度	1280x720 (720p) / 30fps
電池寿命	実測 1 時間 30分 (インジケータ ON) ~ 2時間程度 (インジケータ OFF) ※2
音声マイク	あり
電源	3.7V / 650mAh リチウムイオン充電電池
充電時間	充電時間約 3 時間 (PC の USB からの供給による)
記録メディア	microSDHC (最大32GB) / 電池寿命、使用ファイル容量から 16GB 以上推奨
入出力端子	マイクロ USB 入出力 x 1 ※3
寸法・重量	123x63x19mm / 56.5g (4/4s 用) ・ 136x63x19mm / 62g (5/5s 用)
製品構成	SPX-450 本体、microSDHC16GB、4/4s用エンドキャップ、5/5s用調整プレート、専用USBケーブル (120cm)

※1：再生には一般的な動画プレイヤーをご利用ください。プレイヤーによっては、スムーズに動かない場合があります。その場合はプレイヤーソフトを最新版にしてお試しいただくか、または他のプレイヤーをご利用ください。尚、当社では動画プレイヤーに関するサポートは行っておりません。  
※2：電池寿命は実測値です。撮影対象、撮影環境により変化する場合があります。  
※3：本製品で録画したデータを PC に転送する目的以外は、リムーバブルディスクの様にご使用にならないでください。

## ■充電方法

1. マイクロ USB ケーブル (⑥) を使用し、SPX-450 を起動中のパソコンへ接続します。
2. ステータスインジケータを ON にしてください。
3. SPX-450 の青 LED3 つが順番に点滅を繰り返します。すべてが点灯したら充電完了です。完了後は放置せず、速やかに USB ケーブルから取り外してください。  
※充電の際は録画スイッチを OFF にしてください。  
※充電の際は携帯電話を外して行ってください。

## ■タイムスタンプの設定

1. パソコンでメモ帳を開きます。
2. メモ帳に年月日と日時を入力します (半角英数)。  
例)2014.01.31 11:00:00  
必ず年月日と時間の間にスペースを入れてください。
3. 入力完了したら、名前を付けて保存します。ファイル名を settime.txt としてください。
4. settime.txt を microSD のルートディレクトリーへコピーします。
5. 4 で用意した、microSD を SPX-450 へ挿入し、録画スイッチを ON にします。赤 LED の点灯を確認します。タイムスタンプの設定が完了します。タイムスタンプを非表示にすることは出来ません。

### ■携帯電話への取付 -4/4s 編-

1. 4/4s、SPX-450 本体、4/4s 用エンドキャップ (縦幅の狭い物)、microSD カードを用意してください。
2. microSD スロット (オモテ面各部名称⑩) に microSD カードを挿入します (図1)。
3. 4/4s を SPX-450 にスライドさせながら装着します (図2)。
4. 4/4s 用エンドキャップを取り付けて完了です (図3)。

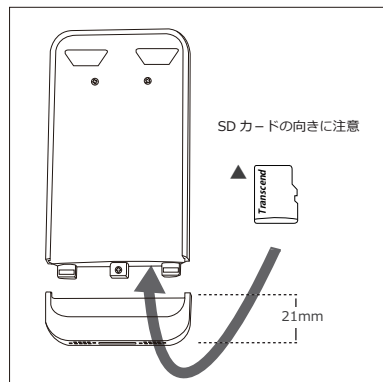


図1 上記アイテムを準備し、SPX-450 に microSD カードを挿入してください。

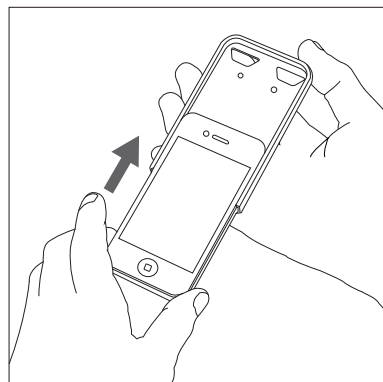


図2 SPX-450 に 4/4s をスライドさせながら取り付けます。

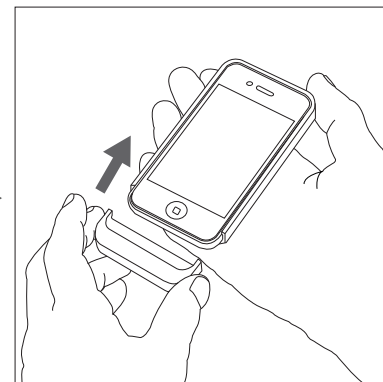
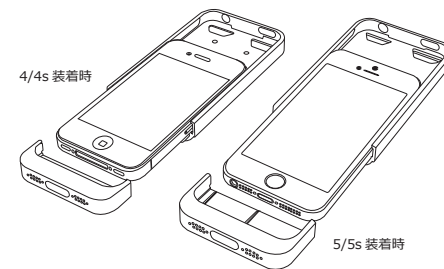


図3 4/4s 用エンドキャップを取り付けて完了です。



取付取外しの際、手を挟んだりしない様ご注意ください!!

### ■携帯電話への取付 -5/5s 編-

1. 5/5s、SPX-450 本体、5/5s 用調整プレート、5/5s 用エンドキャップ (縦幅の広い物)、microSD カードを用意してください。
2. microSD スロット (オモテ面各部名称⑩) に microSD カードを挿入します (図4)。
3. 5/5s 調整プレートを SPX-450 本体に取り付けます (図5)。この際、向きに注意してください。
4. 5/5s を SPX-450 にスライドさせながら装着します (図6)。
5. 5/5s 用エンドキャップを取り付けて完了です (図7)。

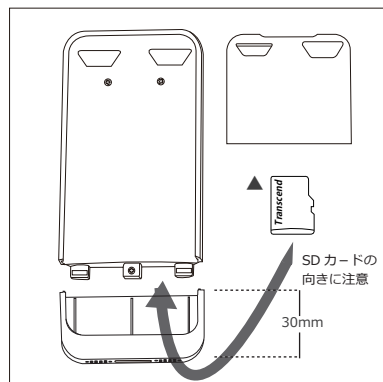


図4 上記アイテムを準備し、SPX-450 に microSD カードを挿入してください。

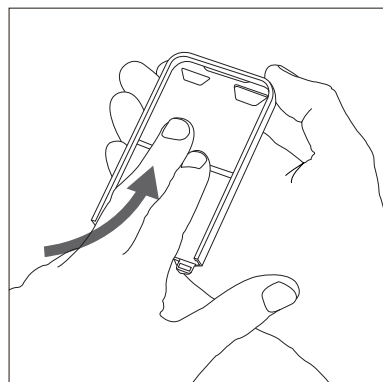


図5 SPX-450 に 5/5s 調整用プレートをスライドさせながら装着します。向きに注意してください。

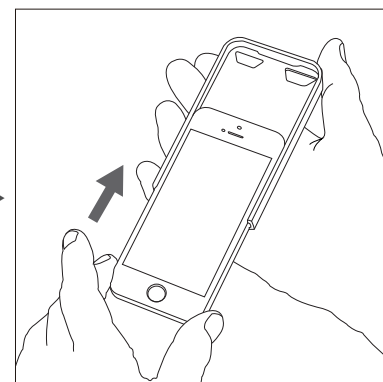


図6 SPX-450 に 5/5s をスライドさせながら取り付けます。

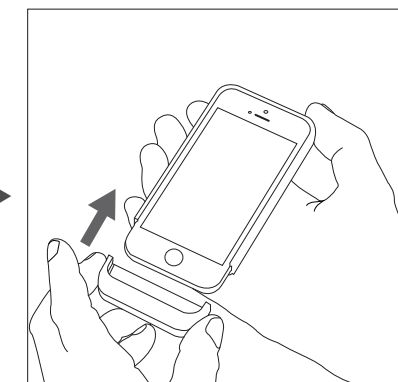


図7 5/5s 用エンドキャップを取り付けて完了です。

### ■SPX-450 の取外し

簡単に外れてしまわない様、はめ込み部分は固めにデザインされています。SPX-450 を取り外す場合は、右の手順で行ってください。

1. 左右の手で、(図8)の様に持ち矢印の方へ力をかけてください。
2. 1と同じ持ち方のまま、逆の方向へ力をかけてください (図9)。
3. エンドキャップと本体を引っ張るようにしながら、1と2を繰り返します。エンドキャップが緩んで外れます。「クネクネと動かしながら引っ張る」をイメージして行ってください (図10)。

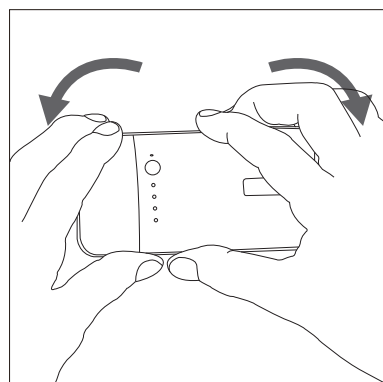


図8 写真の様に持ち、矢印の方向へ力をかけます。

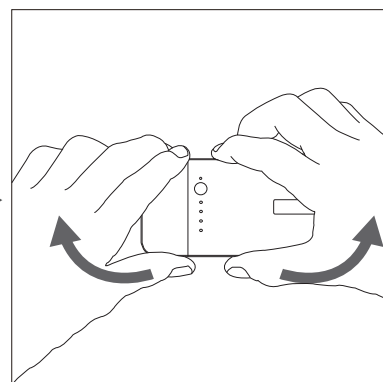


図9 1と同じ持ち方のまま、逆方向へ力をかけます。1と2の動作を繰り返しながら左右に引っ張ります。

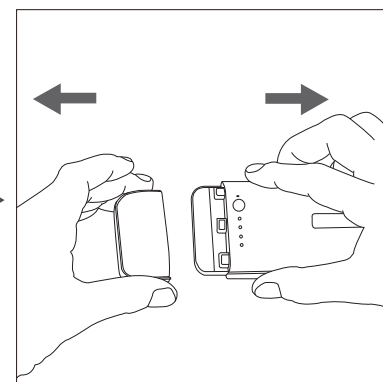


図10 「クネクネと動かしながら引っ張る」イメージで引っ張りますと外れます。

### 特記事項

本製品に同梱されている「映像機器注意事項」の内容をよくお読みください。以下免責事項をご確認ください。

#### ■免責事項

- ①天変地異、お客様の過失 (改造、分解、落下、水没など)、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関し、当社は一切責任を負いません。
- ②当社では SPX-450 を取り付ける携帯電話に関し一切の責任を負いません。お客様のご判断の元ご利用下さい。